

全国の中小企業のDX化を全面支援

自社の実績踏まえ、システム提案へ

さくらホーム(金沢市)ビジネスソリューション事業部

さくらホーム(金沢市、地渡政彦代表取締役)ビジネスソリューション事業部は、不動産、建築会社をはじめ、全国の中小企業のDX化を全面支援しようと、グループウェア×RPA×BIツールの提案を通して、生産性の高い組織づくりを徹底サポートする。今年から毎月定期的

に無料WEBセミナーも順次開催するなど、事業を本格化させている。ビジネスソリューション事業部は、IT後進と言われる不動産・建築業界の中でも、創業当初からDX化を推進してきた同社が、25年間に

わたり培ってきたDXノウハウを全国の中小企業に提供しようと、19年12月に新設した。これまで同社では、働き方改革や業務改善に向けて、グループウェアやRPAなどを積極的に導入し無駄のない企業経営で成長を遂げてきた。これにより、比較的少人数で、

最適なプランを提案することにあるのではなく、DX運用における長年の経験から、個々の課題に応じた最新のプランを提案することにある。例えば、A社の場合は人事総務、勤怠管理、経費精算だけ、B社は顧客管理・商品管理のみ、C社は社内業務全般をDX化したいなど、個々の要望やシステム状況に応じて、各社にあったベストなDX体制を提案する。これにより、無駄な時間をかけずに最短距離で業務の標準化・自動化・可視化を実現。グループウェアとカスタムアプリであらゆる業務データの基盤をつくり、その基盤をもとに、RPA+BIツールで更なる業務効率化を図る流れだ。

さくらホーム従業員数50人は不動産売買件数で北陸トップクラス、AXSデザイン(同46人は北陸で年間住宅完工棟数約400棟(うち石川県内では6年連続No.1))を実現し、グループの年間売上高は153億円(19年度実績)に達する一方で、DX化による業務の自動化で残業時間を大幅に減らし、全社員平均残業時間は月5時間以内という大きな成果を上げている。

同社による提案の特長は、一般的なパッケージ版を単に売

事業部では、主に従業員数は20〜100人程度、売上高は100億円未満の全国の中小企業を対象に提案。これまでに支援した企業は、石川だけでなく、千葉・愛知・鳥取・福岡など全国にわたり、導入したカ

加えて、費用面についても、一般的にRPAやBIツールを利用するためにはライセンス購入が必要になるが、同社を利用すると、大きな初期投資コストをかけずに、月額料金でRPAやBIツールが使用できる。同事業部の上妻堯甫ゼネラルマネージャーは「生産性の高い組織づくりに向けて、ペーパーレス等のDX化を目指す経営者は多く、ぜひ、その思いをお手伝いしたい。これまで自社で行ってきた実績がわれわれの強みであり、そのノウハウを盛り込んでいる。しっかりと地に足を付けて、一社一社最短距離での提案を心掛けていきたい」と意欲を見せる。無料WEBセミナーも順次開催中。問い合わせは「さくらホームDX」で検索。



セミナーの講師を務める上妻堯甫ゼネラルマネージャー(左)と伊藤直樹RPAエキスパート

の特長は、一般的なパッケージ版を単に売

生産性の高い組織づくりを徹底サポート